

若い衆カモーン!

…技術もヒトもつながるように…

ファーマーズクラブ赤とんぼ 浅野厚司さん 35歳の巻
(山形県南陽市)

ファーマーズクラブ赤とんぼ。農業者団体では国内初のISO14001(※1)を取得し、農業だけでなく地域の環境改善にもとても精力的に取り組んでいます。代表の伊藤幸蔵さんは34歳そしてメンバーのうち20数名が20～30代!今回は、昨年のらでいっしゅ会員さんとの交流とISO14001の環境教育の1つでもある「田んぼの生き物観察会」の会場となった浅野さんにお会いしました。



左から常勝(つねかつ)さん、よし子さん、圭芝(けいし)くん10才、沙希(さき)ちゃん6才、厚司さん

■有機栽培は雲の上のできごと!?

浅野さんは当初、慣行栽培の稲作には興味が湧かなかった、オヤジも継げとは言わなかった、ということで会社勤めをしていました。お父さんは減減(※2)に取り組んでおり、仕事が休みの日は手伝っていたという浅野さんは、あるとき同じ地域内の牧場で作っている堆肥を取りに行きました。そこで運命の出会いが待っていたのです!浅野さん28歳。お相手は伊藤幸蔵さん。いまから7年ほど前のことです。

有機栽培はTVや雑誌で見るとか実際に雲の上のできごとだと感じていた浅野さんにとって、まさか近くの地区でしかも同年代の人間がやっているとは思ってもよらなかったそうです。「すでに一歩も二歩も先をやっていた幸蔵さんの姿には、ものすごいインパクトと感動を覚えた。今でも鮮明に思い出すよ」と浅野さん。そして「有機栽培の米だったら自分で作ってみたい、子どもに食べてみたい!」と、会社を辞めて家を継いだ、いえ百姓になったのです。

■有機栽培へ向けての挑戦

「苗半作」というほど育苗は重要だそうで、浅野さんたちは毎年いろんな方法を試みてきました。籾の選別、浸水、温湯処理、育苗用肥料の選択、種を蒔く土の選択、田植え時の苗の間隔…。植えた苗が全滅、あわてて仲間から苗をもらって植えなおしたことも。「墨マルチ(※3)をやった時に寒かったので深水にしていたら強風で田んぼの水が波打って、墨がみんな苗にくっ

ついちゃった。それで苗が呼吸できなくて枯れたんだ。有機100%での育苗にチャレンジした年で思ったような苗が出来ず貧弱な苗だったんだよね。いやあ、母ちゃんは涙流しながら、今年一年どうやって暮らすんだ!なんて言うし、あんときはもうダメだと思ったね」。今年は?「順調だよ。失敗した経験を忘れずに、大切に自分の子どものように目を離さず、環境を良くしてやって、のびのびと、そして生き生きとした健康な苗を育てているんだ」。

■挑戦すること。仲間がいること。

新たな挑戦にはリスクは伴う。でもそれを恐れて何もしないのはイヤだ、失敗は大切な経験だから、と浅野さん。「経験がなければ先へは進めない。自分がイメージしたことは形にしてみたい、この繰り返しで失敗しても次は必ず成功するようにイメージし努力する、そうすれば作物は必ず応えくれる。そのときの感動は何物にも代えられない」。

浅野さんにとって「赤とんぼ」は、同じ想いのある者が集まれる場。そしてこの場が、来年への活力を生み、好きな農業をいつまでも続けられるんだという期待を育てている。そしていま、地域の環境保全の重要性が少しずつ広がっている手ごたえを感じているのだそうです。

最後に浅野さんの夢は?「子どもたちの世代が農業をやっている、農業をやってみたくて思えるような、環境を残してやること。農家と消費者が一体となれるような機会を作っていく

い。昔のように田んぼや川で子どもたちが遊ぶ風景がどこでも見られるようになったらほんとにいいよね」。

(事務局・島田)

※1:環境マネジメントシステムの国際規格。いかに環境に悪い面を減らし、良い面を伸ばしていくかを「目的・目標」として、計画(P)→実行(D)→チェック(C)→見直し(A)というサイクルを繰り返し行なっていく姿勢が重要とされる。赤とんぼの取得は地域からの評価も高く、その活動に賛同して新規に参加したいという生産者も増えている。

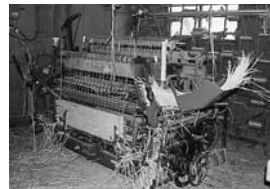
※2:減農薬減化学肥料での栽培

※3:液体マルチ。専用の墨を流すことで光をさえぎり雑草の発生を防ぐ除草方法



温湯処理。60℃、5分。この値もこれまでのさまざまな挑戦から割り出したもの。温度を一定に保つように常にチェックする。↓

↑取材に行った日は、ちょうど塩水選の日でした。「赤とんぼ」での塩水の濃度は通常よりも濃い。より優秀な種を選別するためこれまでの経験値から割り出したのだそうです。



浅野さんの家では、冬の間に「むしろ」を制作します。そのため稲刈り時には稲を長いままにするようにコンバインは使いません。この「むしろ」、樹木の雪避け用として第二の人生を歩みます。金沢の兼六園で使われているものは、浅野家製!

